

1 学校教育目標

自立 共生 貢献

～知・徳・体の調和のとれた教育実践～

○目指す生徒の姿

- (1) 自ら課題を求め 困難を乗り越える生徒 「自立」
・確かな学力を身に付け、予測困難な時代を乗り越える逞しい生徒の育成。
- (2) 互いを認め合う 笑顔かがやく生徒 「共生」
・多様性を認め、安全で安心して活動に没頭する生徒の育成。
- (3) 地域とつながり 共に未来を創る生徒 「貢献」
・地域と連携し、共に地域課題の解決に向かう生徒の育成。

○目指す学校の姿 「学ぶ楽しさを実感し 明日が待ち遠しい 安全・安心な学校」

- ・分かる楽しい授業を通して、いじめや不登校のない安全で安心な学校を目指す。

○目指す教師の姿 スローガン「深化」

- (1) 「率先垂範」・・・進んで生徒にあいさつする教師
・自ら心を開き、いち早く変化に気づき悩みを受容できる教師を目指す。
- (2) 「師弟同行」・・・寄り添い共に高め合う教師
・伴走者の意識を持ち、生徒と共に成長する教師を目指す。
- (3) 「凡事徹底」・・・当たり前を貫く教師
・いのち最優先を徹底し、忙しさに妥協しない教師を目指す。

2 学校経営の重点

- (1) 学び合い分かる楽しい授業の実践
・授業力向上を最優先課題とし、年間一教師一公開授業を通して授業力を高める。
・上山市授業力向上アドバイザー森田准教授と連携し、関わり合いから学び合いへの深化を図る。
- (2) 不登校新規0・いじめ不登校未解決0
・生徒を前面に押し出し関わり合う場面を意図的に増やして、生徒と生徒、教師と生徒の信頼関係を構築する。
- (3) 働きがい改革
・ゆとりを創出して、教職員のやりがいや生きがいを支援する。
・行事や授業時数の精選、土日の部活動地域展開を実施し生徒に関わる時間や業務時間のゆとりを確保する。

3 令和8年度のテーマ

『つながる かさなる ひろがる ～絆を深める～』

- 1学期「つながる」・・・共に理解し 思いをつなぐ
出会いの1学期。新しい関わりを意図的に仕組み、仲間を増やす。
- 2学期「かさなる」・・・思いをかさねて 互いを認める
行事の2学期。友情の創出。思いを重ねて絆を繋ぐ。
- 3学期「ひろがる」・・・思いをひろげて 世界に飛び立つ
旅立ちの3学期。新たな世界で通用する力を身に付ける。